

みんなのけんぽ

平成31年1月 No.8 冬号

ご家族でご覧ください



CONTENTS

- P.2 新年のごあいさつ
被扶養者資格確認調査(検認)へのご協力のお礼
- P.3 厚生労働省より「健康スコアリングレポート
2018年度版」が届きました
- P.4 無資格受診にご注意ください
『年間医療費通知』について



地域医療振興協会健康保険組合
(JADEC COM けんぽ)

新年のごあいさつ



地域医療振興協会健康保険組合
理事長 小池 宏明

あけましておめでとうございます

被保険者ならびにご家族の皆さまには、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、当健康保険組合の事業運営につきまして格別のご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、夏は記録的な猛暑となり、さらに西日本豪雨および北海道胆振東部地震、台風被害等、自然災害が多発しました。被災された皆さまには、1日も早い復興をお祈りするとともに、心よりお見舞い申し上げます。

さて、厚生労働省が発表した医療費動向によると、平成29年度の概算医療費は42.2兆円となり、国民一人当たりの医療費も過去最高の33万3千円となりました。また、健康保険組合全体においても、高齢者の医療・介護制度を支えるために国に納める拠出金が依然として組合財政を圧迫し、健康保険組合連合会によると、6割超の健康保険組合が赤字になる見込みです。

今年も健康保険組合を取り巻く環境は大変厳しい状況にありますが、皆さまがいつまでも元気で働き続けられる環境づくり、予防・健康づくりなくして、地域医療振興協会の持続的成長の実現は困難です。JADECOMけんぽでは、今年度からスタートした第二期データヘルス計画や第三期特定健康診査等実施計画に加え、先般発信された健康スコアリングレポートの結果をもとに、事業主と連携を深めながら皆さまの健康管理に努めていく所存です。

皆さまにおかれましても、健康に対する意識をさらに高めていただき、医療費の適正化にご協力いただけますと幸いです。

今年は平成から元号が変わり、新しい時代の幕開けとなります。皆さまが健やかな一年を過ごされますようお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

被扶養者資格確認調査(検認)にご協力いただき ありがとうございました

JADECOMけんぽでは、健康保険の被扶養者となっている方の現在の状況を確認させていただきました。検認の結果、収入超過や就職等により遡って認定取消となる事例が多数見受けられました。

検認の機会に限らず、扶養されているご家族の収入状況や認定基準を満たしているかを常に確認していただき、被扶養者としての要件を欠くときは、速やかに所属事業所を通じて手続きをお願いします。

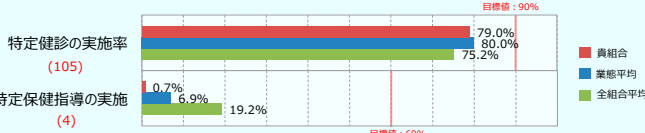
健康スコアリングレポート2018年度版が届きました

貴健保組合の予防・健康づくりの取組状況と健康状況の概要

【貴組合の特定健診・特定保健指導の実施状況】

特定健診・特定保健指導

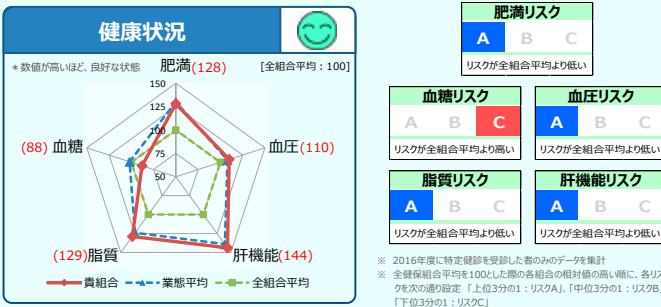
全組合順位 1,117位 / 1,375組合



項目	貴組合全体	業態平均	全組合平均	目標値	全組合順位
特定健康診査の実施率	79.0%	80.0%	75.2%	90%	650位 / 1,375組合
特定保健指導の実施率	0.7%	6.9%	19.2%	60%	1,275位 / 1,375組合

※ 実施率は2016年度実績。目標値は、第2期（2013～2017年度）特定健康診査等実施計画期間における保険者種別目標。
※ 順位は、保険者別目標の達成率の高い順にランキング。
※ ()内の数値は、全組合平均を100とした際の貴組合の相対値。

【貴組合の健康状況】生活習慣病リスク保有者の割合



【参考】特定保健指導該当者の多くは、**20歳の時から体重が10kg以上増加**
特定保健指導該当者の6～8割は、20歳の時から体重が10kg以上増加しています。このため、40歳未満を含めた若年層からの健康づくりに取り組むことが重要です。

※ 20歳の時から体重が10kg以上増加しているの質問に「はい」と答えた割合

項目	特定保健指導該当者	該当なし
20歳の時から体重が10kg以上増加している	73.2%	22.3%

※ 性別 (合計項目の回答者数) : 21,617名 (男: 10,741名、女: 10,876名)

【注】【本レポートにおけるデータ対象】
・医療費: 全加入者 / 特定健診 (健康状況・生活習慣): 40歳～74歳
・特定健診・特定保健指導の実施率は、対象となる加入者数10名未満の場合データを非表示
・健康状況・生活習慣・医療費は、対象となる加入者数50名未満の場合データを非表示
・合併のあった組合については、合併前の各組合のデータを合併して表示



注目!

特定保健指導の実施率(2016年度実績)が

0.7%で、

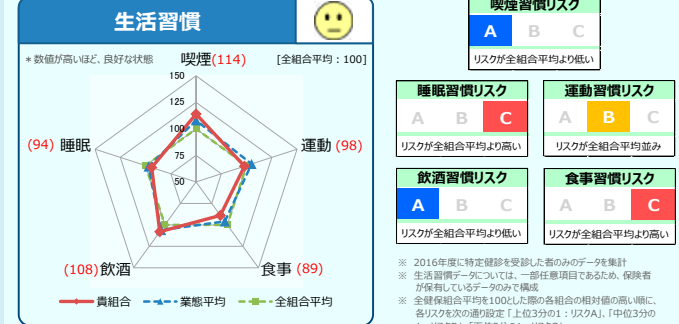
全組合 1,375組合中

1,275位という結果に

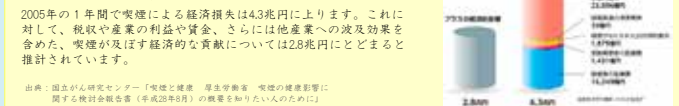


貴健保組合の生活習慣と医療費の概要

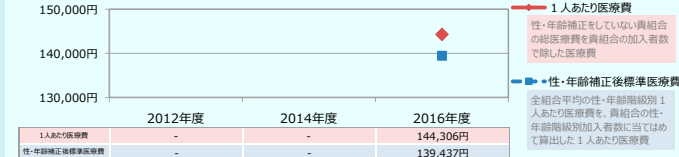
【貴組合の生活習慣】適正な生活習慣を有する者の割合



【参考】たばこの社会全体に与える損失は**4.3兆円**にも迫る
喫煙による経済損失は多大
2005年の1年間で喫煙による経済損失は4.3兆円に上ります。これに対して、税金や産業の利益や賃金、さらには他産業への波及効果を含めた、喫煙が及ぼす経済的な貢献については2.6兆円にとどまると推計されています。



【貴組合の医療費の状況】1人あたり医療費と性・年齢補正後標準医療費の推移



【貴組合の1人あたり医療費 (2016年度)】

項目	貴組合	性・年齢補正後標準医療費	性・年齢補正後標準医療費の推移
1人あたり医療費	144,306円	139,437円	1.03

参考: 貴組合の男女別・年代別1人あたり医療費 (2016年度)

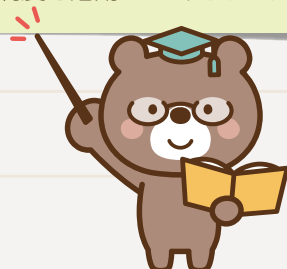
	男性	女性	20代	30代	40代	50代	60代
貴組合	137,232円	147,803円	91,382円	123,722円	134,969円	214,313円	338,550円
業態平均	150,672円	144,262円	87,324円	120,774円	144,300円	205,036円	309,404円
全組合平均	142,302円	147,090円	76,178円	104,485円	130,299円	207,852円	317,379円

※ 性・年齢補正後標準医療費とは、医療費の組合費を表す指標として、1人あたり医療費について、加入者の性・年齢構成の相違分を補正し、全組合平均を1として指数化したものの、指数が1より高いほど、全組合平均と比較して性・年齢補正後の医療費が高い傾向であることを示す。具体的な算出方法は、参考資料を「各指標の算出方法」参照。

JADECOMけんぽではこのレポートの結果をもとに、事業主と「加入者の皆さんの健康」に関する問題意識を共有し、積極的に特定保健指導の実施に取り組んでいきます。

特定保健指導とは、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる方に対して、専門スタッフ(管理栄養士など)が生活習慣を見直すサポートを実施する制度で、対象者は**無料で受けることができます。**

健診を受けたあと特定保健指導の案内が届いた方は、生活習慣改善に向けてこの制度を活用してください。

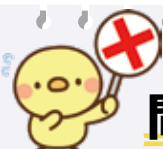




無資格受診にご注意ください

退職した後や扶養家族でなくなった後も保険証を返却せずに、そのまま医療機関等で使用するケース（無資格受診）が増えています。

無効になった保険証は、速やかに勤務していた事業所へ返却するとともに、保険証が変更になったことを医療機関に知らせてください。



これは 間違いです！

- 新しい勤務先の保険証が届くまでの間、保険証がないのは不安なので返却しなかった
- 月の途中で退職したが、退職月の月末まで保険証が使えると思っていた
- 勤務先から保険証の返還を求められなかったため、そのまま使えると思っていた
- 古い保険証を医療機関の窓口で提示したら使えた

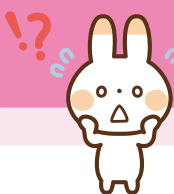
こんなとき、 保険証は使えません！

- 被保険者→退職日の翌日から
 - ご家族の方（被扶養者）→結婚や就職等により被扶養者でなくなった日から
- ※被保険者が資格喪失した場合は、被扶養者も同日をもって資格喪失となります。



ご家族の分や
高齢受給者証、
限度額適用認定証
すべて返却しましょう

もし誤って 無資格受診を してしまったら



資格がなくなった後に、JADECOR けんぽの保険証を使って医療機関を受診したことが判明した場合は、当組合が負担した医療費（総医療費の7～9割）を返還していただきます。

返還する金額が高額となる場合がありますので、無効になった保険証は絶対に使用しないでください。

『年間医療費通知』について



JADECOR けんぽでは、1月～11月診療分について通知を作成し、2月中旬に各事業所へ送付します。（12月診療分は、健康保険のレセプト請求事務の都合上この医療費通知には反映されません。）

医療費控除の申告に使用する場合、12月診療分など医療費通知に記載されない分は、領収書等に基づいて、申告者ご自身で明細書を作成してください。